



豊玉二中だより

令和7年度 第5号

発行日 9月1日(月)

練馬区立豊玉第二中学校

校長 大野 雄一郎

夏休みを振り返って、2学期につなげる

校長 大野雄一郎

今年も暑かった夏休みでしたが、どのように過ごしたでしょうか。計画通りに過ごし、何か成長を実感できた夏休みになったでしょうか。人それぞれ夏休みの過ごし方は違いますが、少しでも成長できた点を2学期からの学習や生活につなげてほしいと願っています。

今年の夏も豊二中生は、様々な場面で活躍しました。まずは、地域行事へのボランティアです。豊二小祭りは、夏休み前にありましたが、1年生の5名がポッチャのお手伝いをしました。多くのお客さんが並ぶ中、遊び方を説明したり、球拾いをするなどして、お客さんを楽しませていました。豊玉第一町会の盆踊り大会では、3年生2名がマイクを握って放送を担当し、大会をスムーズに進行させていました。二つの祭りともに大賑わいで、多くの生徒も訪れ楽しんでいました。部活動でも、吹奏楽部はコンクールに参加し、これまでの練習の成果を披露しました。練馬文化センターで実際の演奏の様子を見てきましたが、程よい緊張感の中、堂々とした態度で演奏していました。運動部も新人戦に向けてのシード権大会などがありました。こちらも緊張感の中、普段の実力を発揮しようと頑張りました。これから、本番の新人戦までは、少し時間があるので、さらに練習を積んで本番に臨んでほしいと思いました。また、1年生はイングリッシュキャンプに行ってきました。一生懸命英語でコミュニケーションを取ろうとする姿が印象的でした。

さて、2学期は80日間もある1番長い学期です。その中には、2回の定期考査や修学旅行や文化発表会をはじめとした大小様々な行事があります。特に第2回定期考査は5教科の実施ですが、18・19日に迫っています。夏休みの学習の成果と、これからの直前の学習で少しでも良い結果が出ることを期待しています。行事は多くありますが、それぞれにその行事を実施する意味があります。皆さんは、その意味をしっかりと理解して参加すると、より充実した行事になると思います。そして、2学期の季節は大半が秋です。暑かった1学期に比べて、秋は過ごしやすい日が多く、物事に打ち込みやすい時期です。「読書の秋、芸術の秋、行楽の秋…」と言われています。平常の学習と並行して、何か楽しめるものを見つけてください。

保護者の皆様におかれましては、お子様の気になる点などがありましたら、学校までご連絡ください。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。